

令和 6 年 4 月 5 日

ロビープリンタを Windows 11 で使用する

目次

ロビープリンタを Windows で使用する	1
1. ドライバのダウンロード	1
2. ドライバソフトウェアのインストール	3
3. プリンタドライバの設定	9
4. ロビープリンタで印刷する	12
5. 便利な使い方	15
5.1. 印刷設定簡易変更機能	15
5.2. ロケーションフリー	15

1. ドライバのダウンロード

ロビープリンタは、Ricoh 社の IM 430F モノクロームプリンタです。

利用には、このプリンターのドライバーを Windows にインストールする必要があります。以下、Windows でロビープリンタを使用する方法について説明します。

※ ここでは、Windows 11 を用いて説明します。他のバージョンの Windows について、適宜読み替えて設定を進めてください。

まず、メーカーWeb サイトからドライバソフトウェアをダウンロードします。下記の検索ワードや URL を参考に、ドライバソフトウェアをダウンロードしてください。

検索ワード 「Ricoh IM430F ドライバー」

URL http://support.ricoh.com/bbv2/html/dr_ut_d/ipsio/model/ip500sf_im430f/ip500sf_im430f.htm

恐らく、ダウンロード対象のドライバーの OS については、ご使用の OS にあわせて自動的に選択されていると思いますが、万が一、ご使用の OS と異なる場合は、手動で選択してください。

ここでは、自動的に選択された、「Windows 11 (64 ビット) (ソフトウェアダウンロードへ)」を選択して、ドライバソフトウェアをダウンロードします。

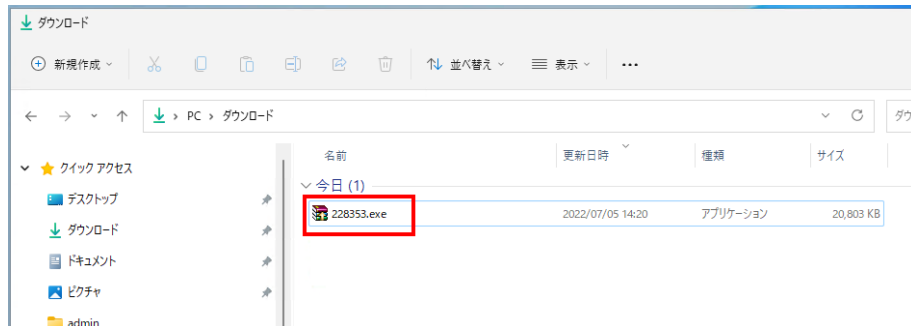
The screenshot shows the RICOH website's product page for the RICOH IP 500SF/IM 430F printer. The navigation path is: ホーム > サポート・ダウンロード > ソフトウェアダウンロード > プリンター ドライバー. The product name is '製品 : RICOH IP 500SF/IM 430F'. Below the product name, there are four steps: 1. 製品を選ぶ, 2. OSを選ぶ, 3. ソフトウェアを選ぶ, 4. ダウンロード. Under 'お客様のご利用OS', a list of operating systems is shown, with 'Windows 11 (64ビット) (ソフトウェアダウンロードへ)' selected and highlighted with a red box. Other options include Windows 10, Windows Server 2016, Windows Server 2019, and Windows Server 2022. Below the list, there are notes about OS selection and a link to the OS list. The OS list shows 'Windows' and 'Windows Server' as available options.

「RPCS ドライバー」が推奨ドライバーとされていますので、これをダウンロードします。

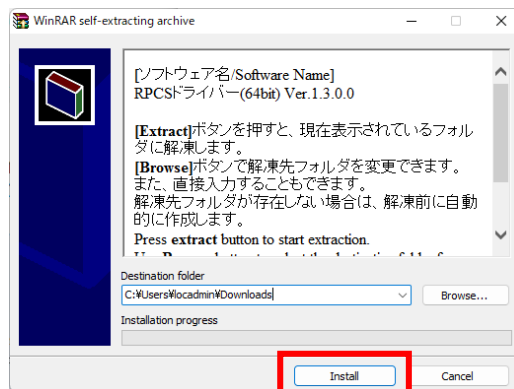
The screenshot shows the RICOH website's product page for the RICOH IP 500SF/IM 430F printer. The navigation path is: ホーム > サポート・ダウンロード > ソフトウェアダウンロード > プリンター ドライバー. The product name is '製品 : RICOH IP 500SF/IM 430F' and the OS is 'OS : Windows 11 (64ビット)'. Below the product name, there are four steps: 1. 製品を選ぶ, 2. OSを選ぶ, 3. ソフトウェアを選ぶ, 4. ダウンロード. The search results for 'RICOH IP 500SF/IM 430F用ソフトウェア (Windows 11 (64ビット))' are shown. The search results indicate that the standard printer driver is the RPCS driver. Under '推奨プリンタードライバー', the 'RPCS ドライバー Ver.1.3.0.0' is listed as the recommended driver. A red box highlights the 'ダウンロード' button next to this driver. Below this, there is a section for 'その他推奨製品' which includes the 'リコーカンタンドライバーインストーラーセットアップツール Ver.2.20.2.0' with its own download button.

2. ドライバソフトウェアのインストール

ドライバソフトウェアのダウンロードが完了しましたら、保存先のフォルダを開き、対象のソフトウェアをダブルクリックして、インストールを開始してください(ご自身のパソコンの管理者権限が必要です)。



最初に、必要なファイルの展開ツールが起動しますので、そのまま「Install」をクリックしてください(管理者パスワードの入力が求められる場合があります)。



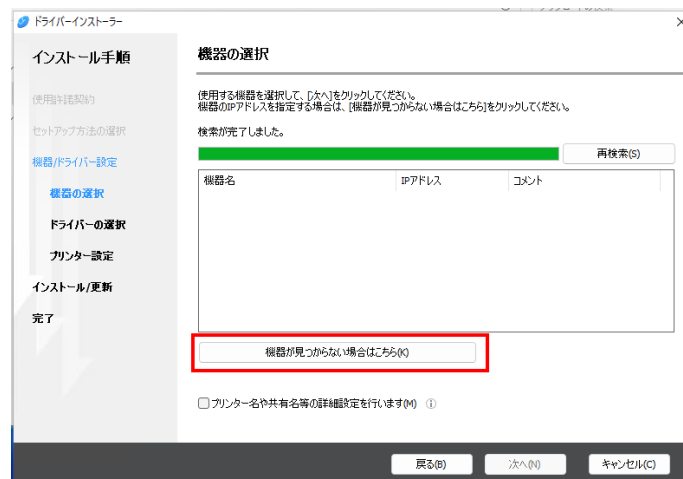
自動的に、ドライバソフトウェアのインストールが始まりますので、「同意します(A)」を選択して、「次へ」



セットアップ方法を「ネットワーク接続セットアップ(E)」を選択し、「次へ」



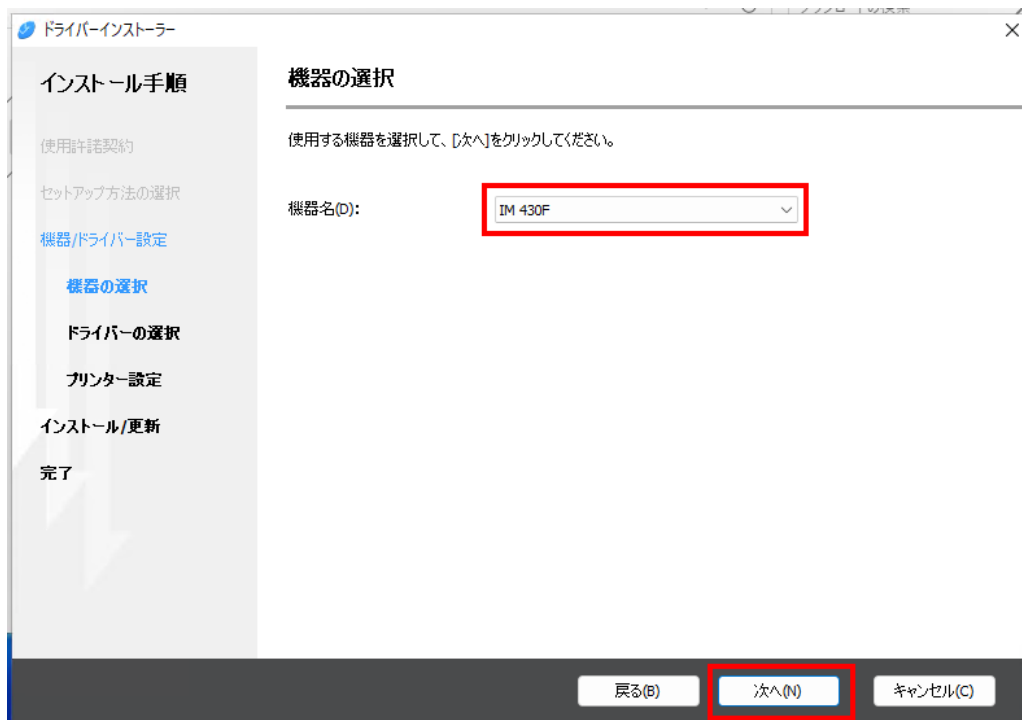
機器の選択画面で、自動的に検索が始まりますが、見つからないので、「機器が見つからない場合はこちら(K)」をクリックして手動で登録します。



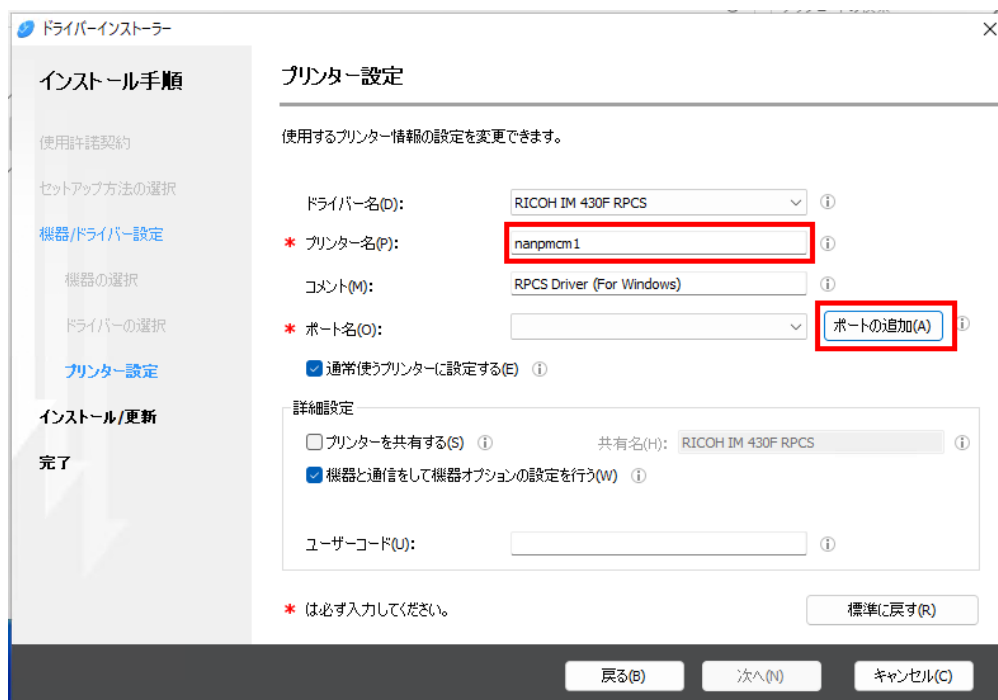
「機器名を指定する(D)」を選択して、「次へ」



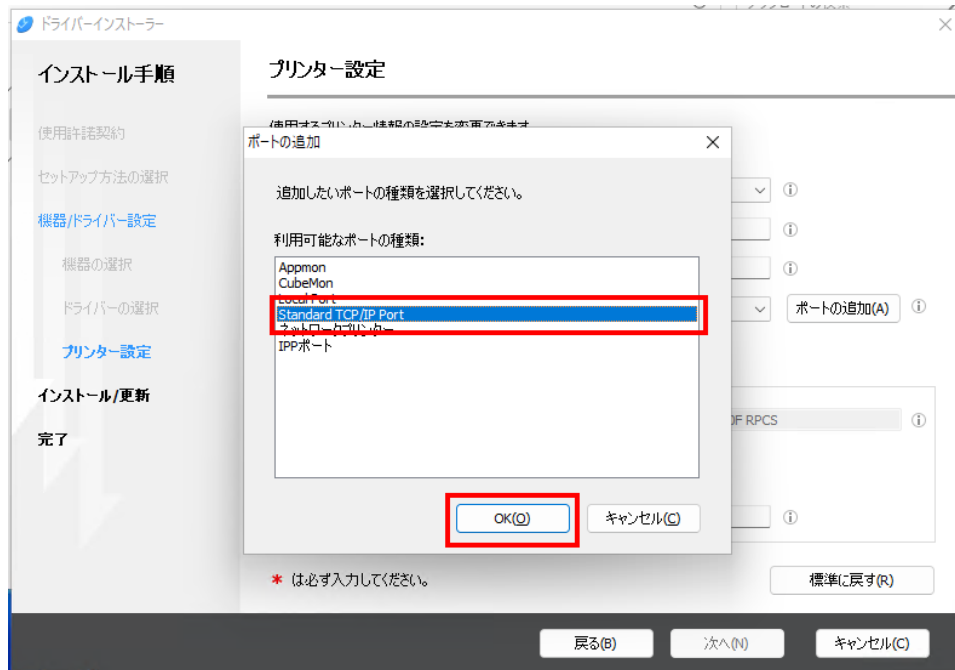
機器名を「IM 430F」に変更して、「次へ」



「プリンター設定」に移りますので、「プリンター名」を接続したいローピープリンタの機器名ラベルを参考に入力(ここでは「nanpmcm1」とします)、「ポートの追加(A)」をクリック



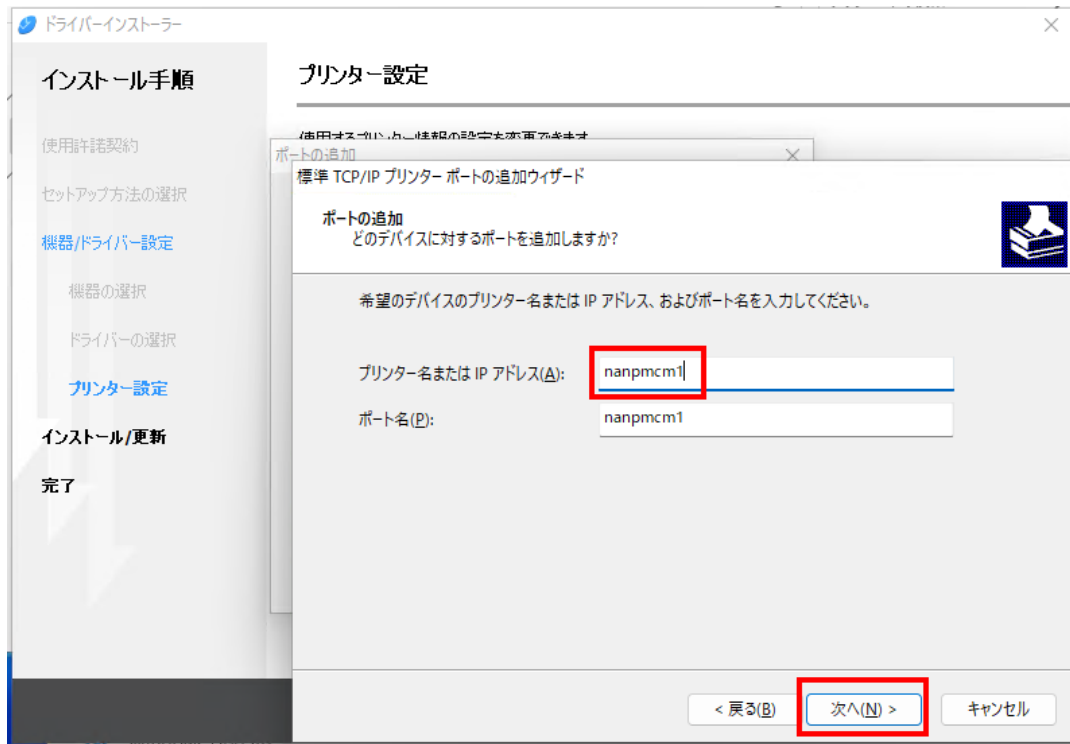
「Standard TCP/IP Port」を選択し、「OK」



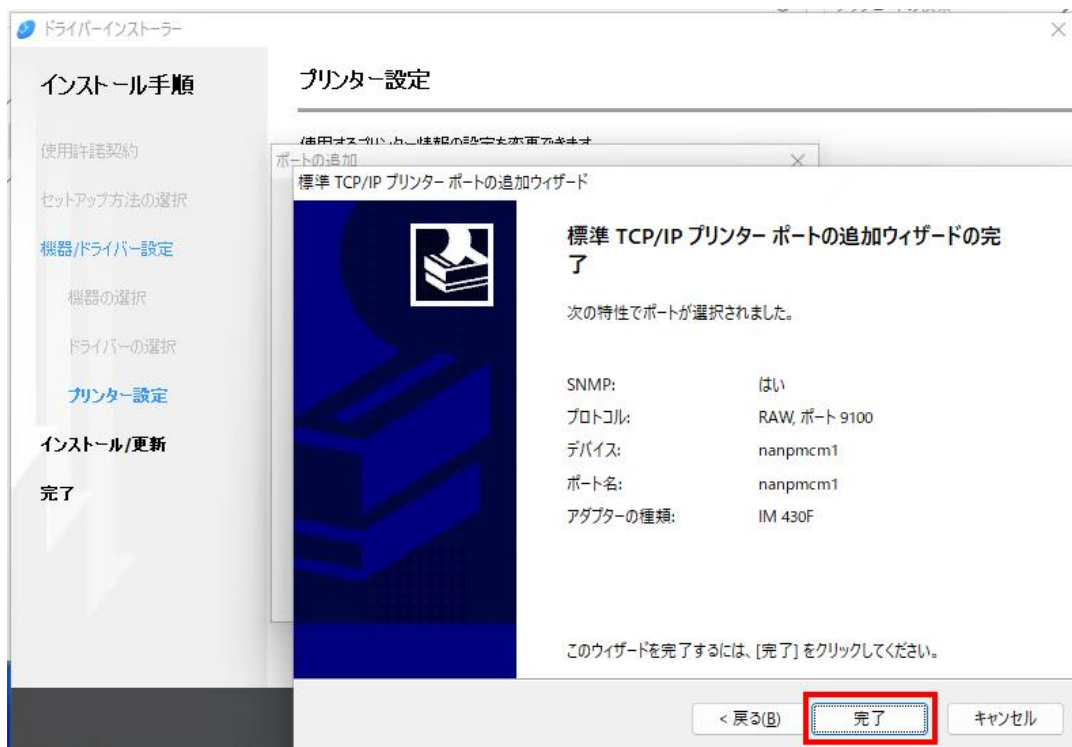
標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードが開くので「次へ」



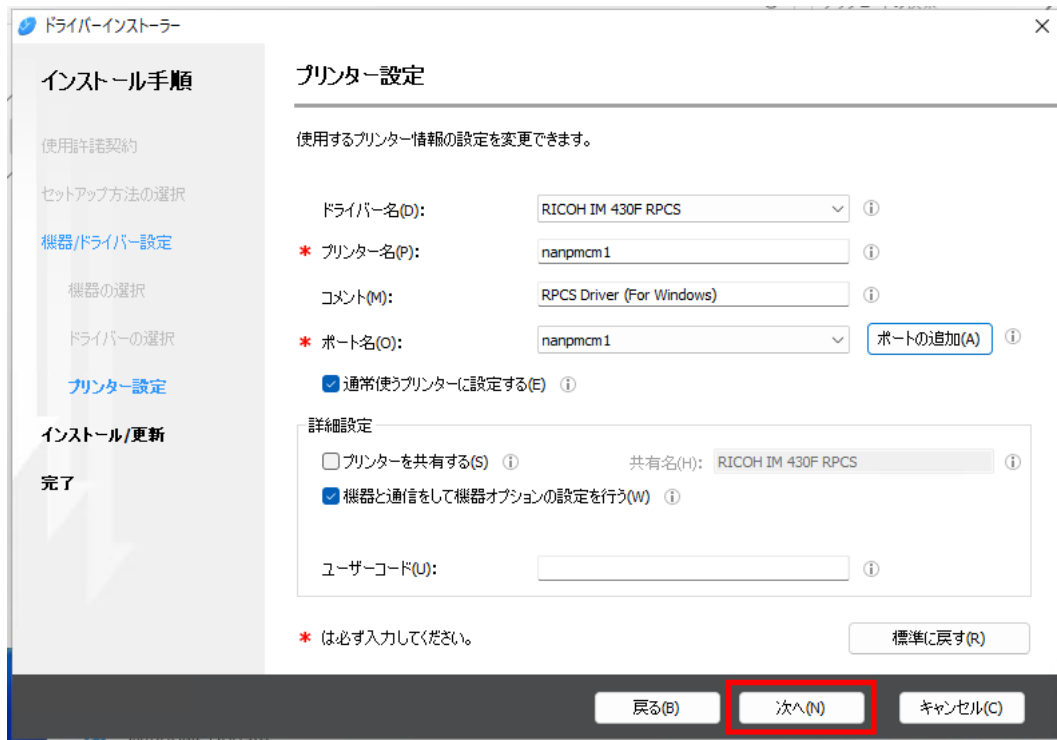
先ほど入力したプリンター名を「プリンター名または IP アドレス(A)」欄に入力して「次へ」



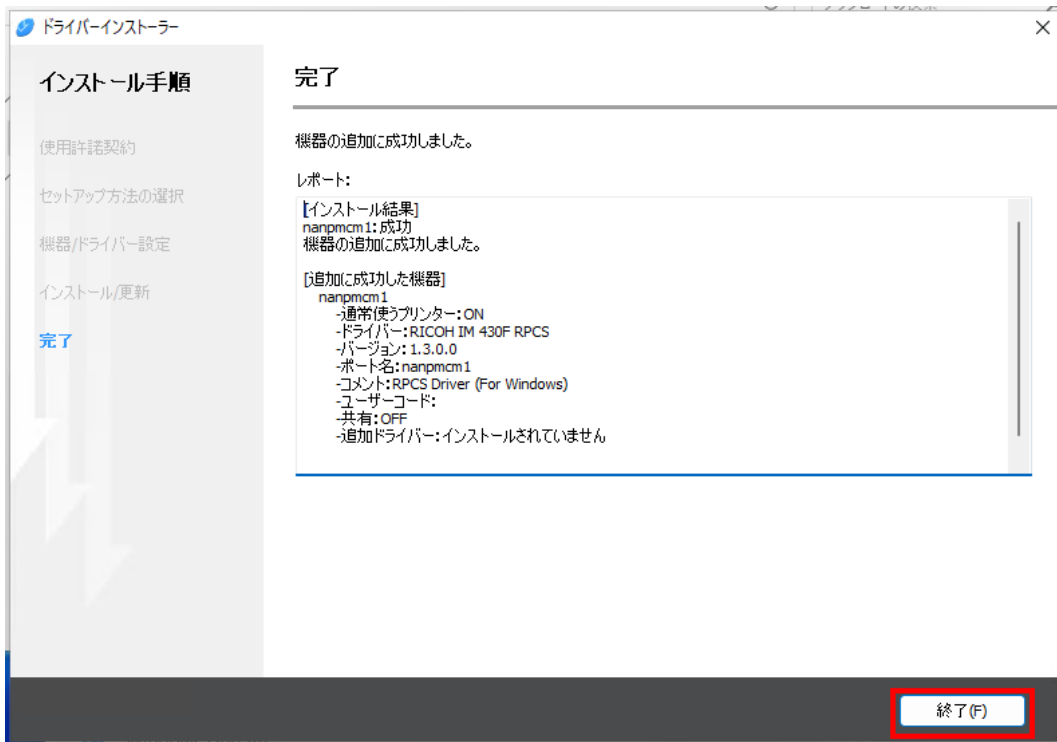
「完了」をクリック



「次へ」をクリック



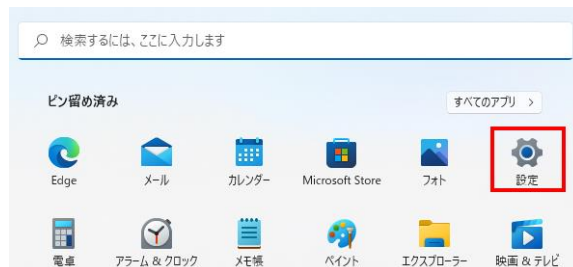
「終了」をクリックするとドライバソフトウェアのインストールは完了です。続けて、プリンタドライバの設定を行ってください。



3. プリンタドライバの設定

ロビープリンタでは、本学のユーザーID を用いた認証が必須となっていますので、このままでは、ロビープリンタに印刷ジョブを送信しても印刷することはできません。

ご自身のユーザーID を設定するため、「スタート」から「設定」を開いてください。



「Bluetoothとデバイス」をクリック



「プリンターとスキャナー」をクリック



先ほどインストールした、ロビープリンタをクリック


Bluetooth とデバイス > プリンターとスキャナー

プリンターまたはスキャナーを追加します デバイスの追加

 CubePDF	>
 Fax	>
 Microsoft Print to PDF	>
 Microsoft XPS Document Writer	>
 nanpmcm1	>

「印刷設定」をクリック

Bluetooth とデバイス > プリンターとスキャナー > nanpmcm1



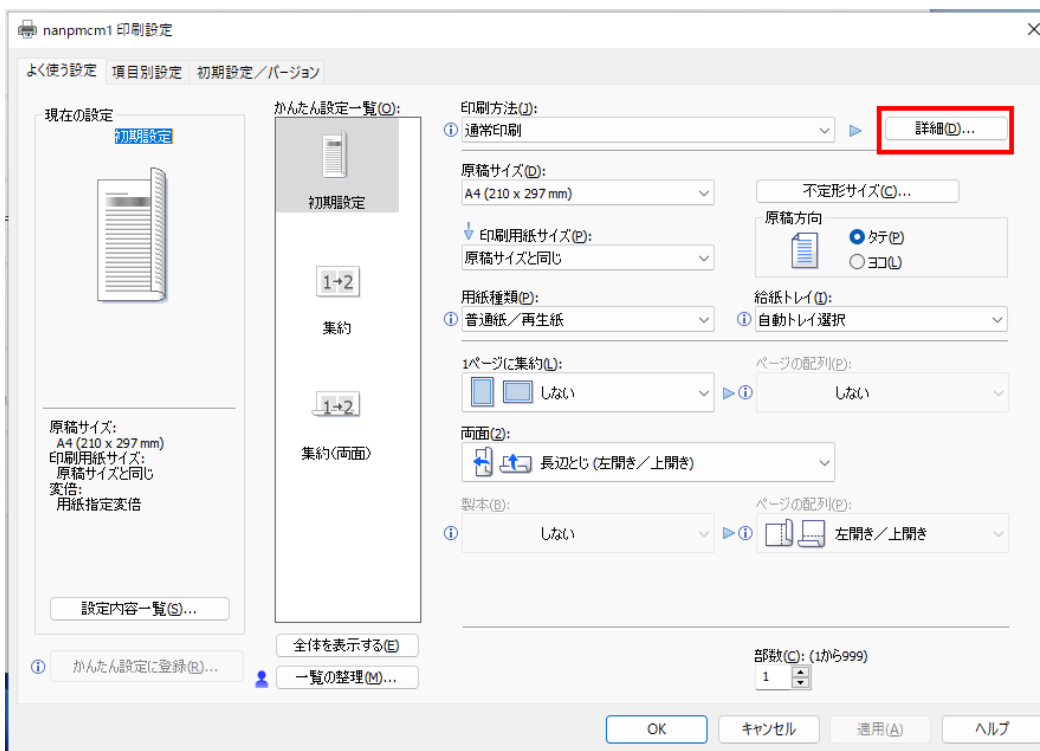
nanpmcm1
プリンターの状態: アイドル

削除

プリンターの設定

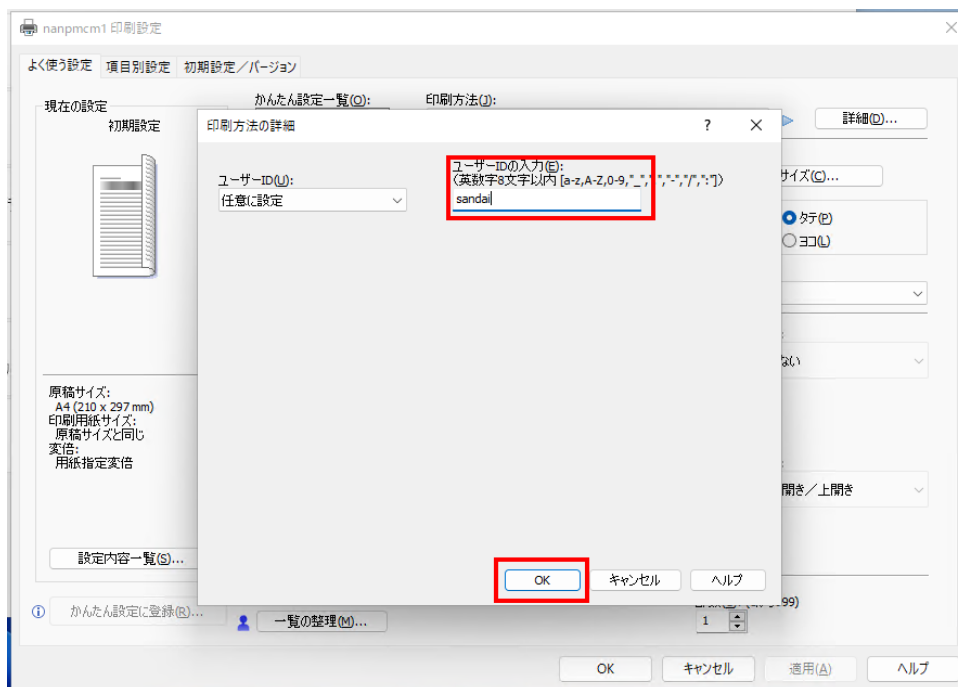
プリンター キューを開く	🔗
テスト ページの印刷	🔗
トラブルシューティング ツールの実行	🔗
プリンターのプロパティ	🔗
印刷設定 印刷の向き、ページの順序、1 枚あたりのページ数、枠線、給紙方法	🔗
ハードウェアのプロパティ	🔗

「詳細」をクリック



「ユーザーID(U)」が「任意に設定」となっていることを確認し、「ユーザーIDの入力」欄にご自身のユーザーIDを入力して、「OK」をクリック

※ユーザ ID は POST や moodle のログイン時に入力するユーザ ID です。例では「sandai」とします



「OK」をクリックして設定は終了です。

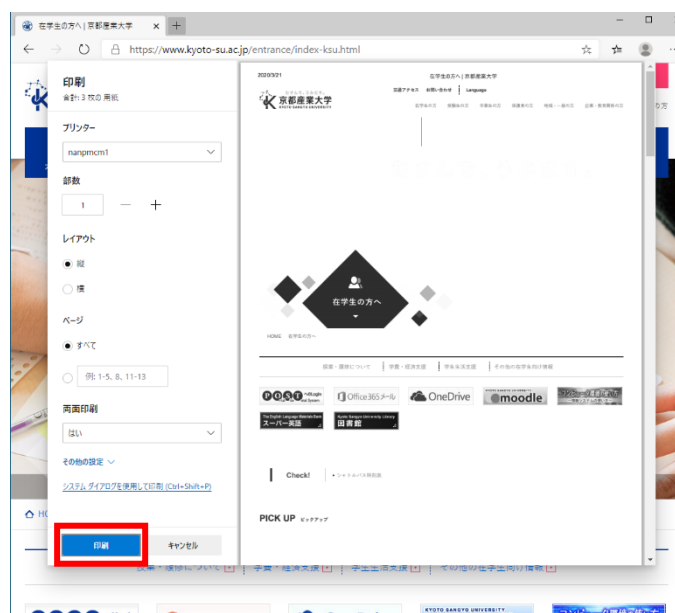


4. ロビープリンタで印刷する

任意のソフトウェアで印刷操作をしてください。ここでは、Microsoft Edge で印刷します。



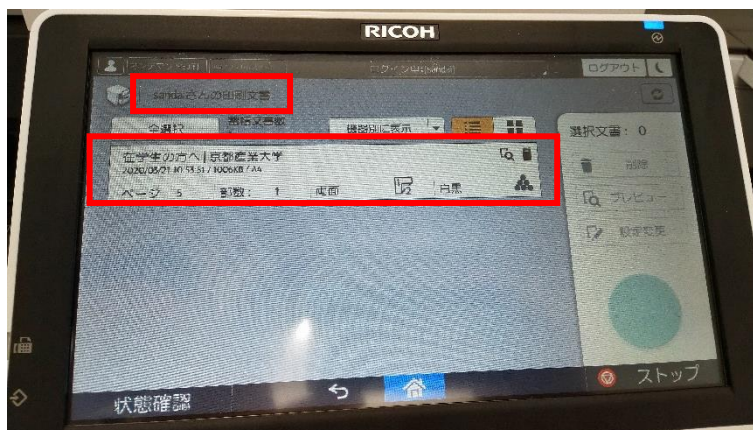
印刷をクリックすると、印刷ダイアログが表示されますので、「印刷」をクリックしてください。



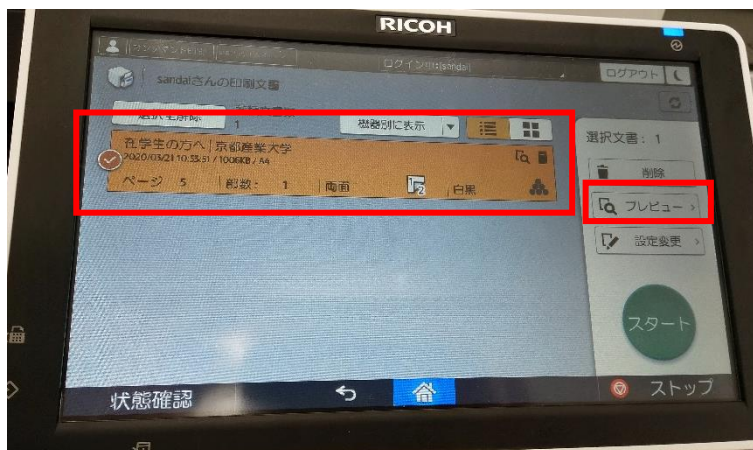
ロビープリンタにて、ご自身の学生証、教職員証を赤枠の箇所にかざしてください。



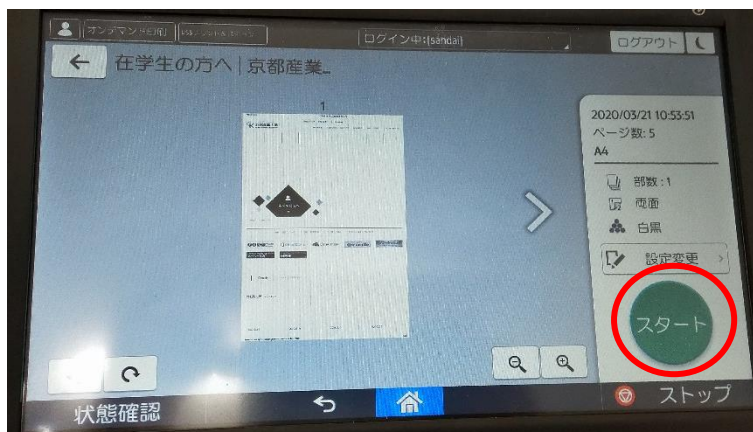
ご自身のユーザーIDを確認し、プリンター手前の手差しトレイに印刷用紙を設置し、先ほど印刷ジョブを送信した文書名で文書が登録されていることを確認してください。



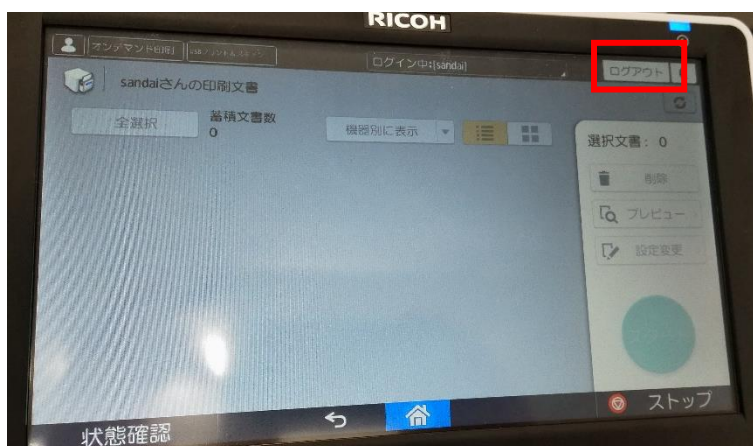
印刷したい文書を選択し、必要があれば、「プレビュー」で印刷イメージを確認します(確認不要であれば「スタート」を押してください)。



「プレビュー」を選択すると、下記のように印刷するイメージ画像が表示されますので、問題なければ、「スタート」を押してください。



右上にある「ログアウト」ボタンを押して、ご自身の個人情報の保護のためや、次の利用者が利用可能な状態にするため、必ずログアウトしてください。



5. 便利な使い方

5.1. 印刷設定簡易変更機能

パソコンから、印刷ジョブを送信後に、印刷枚数やページ集約、両面印刷への変更や、印刷キャンセル(印刷ジョブの削除)などが可能です。

印刷用紙の節約や、資料の急な増加、減少に柔軟に対応することが可能です。お試しください。

5.2. ロケーションフリー

今までの説明では、特定のプリンタ(例では、nanpmcm1)に印刷ジョブを送信し、同じプリンターから印刷していますが、他の場所にあるロビープリンタからも印刷することができます。

「4. ロビープリンタで印刷する」の操作の通り、パソコンから印刷ジョブを nanpmcm1 に対して送信し、他の階、建屋にあるプリンターに学生証や教職員証をかざすと印刷ジョブがありますので、同様に印刷が可能です。

※ ただし、プレビュー機能のみ使用できません。その他、「5.1. 印刷設定簡易変更機能」にある印刷枚数や両面印刷などの変更操作は可能です。

以上